

レナカパビル（LEN）：ファースト・イン・クラスのカプシド阻害薬

- 多剤耐性HIV-1を有し、現在のレジメンに失敗している多剤治療歴を有する成人において、他のARVとの併用薬として承認されている¹。
- 通常、LENとFTR、MVCおよびIBAなど他のクラスのARVとの交差耐性は認められない¹。
- CAPELLA試験に組み入れられ、LENを投与され、ウイルス学的失敗が認められたHIV感染者の27%に、カプシドタンパク（CA）のM66I置換変異が単独またはQ67Q/H、Q67Q/H/K/N、K70N/S、N74D、N74N/H、A105T、T107Aなど他のLEN耐性関連のCA領域の変異とともに認められた¹⁻³。